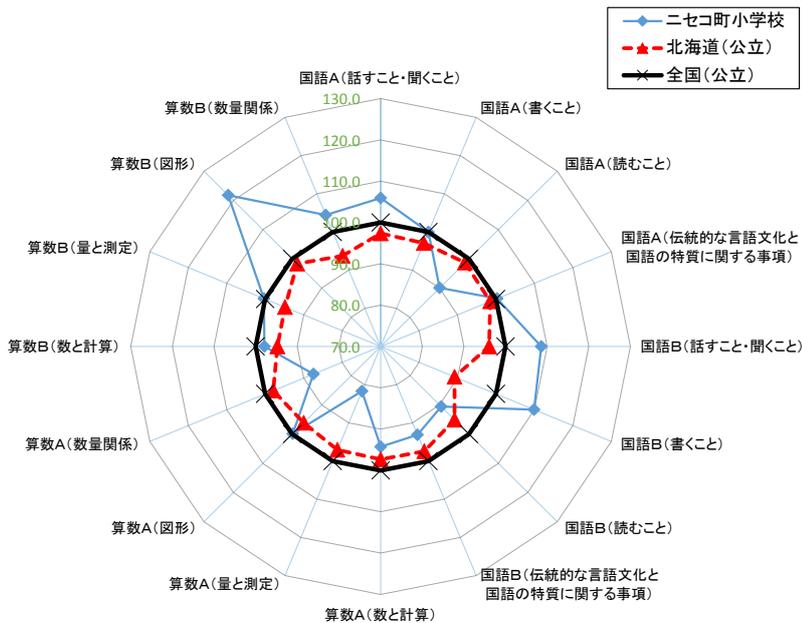


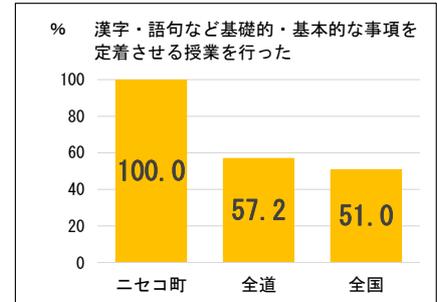
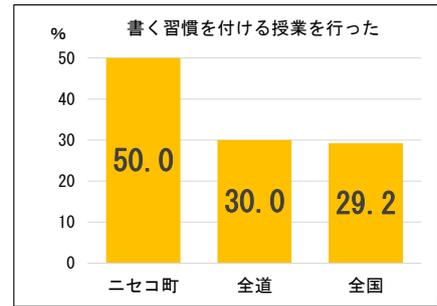
## ■ ニセコ町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:30名)

### 【教科全体の状況】

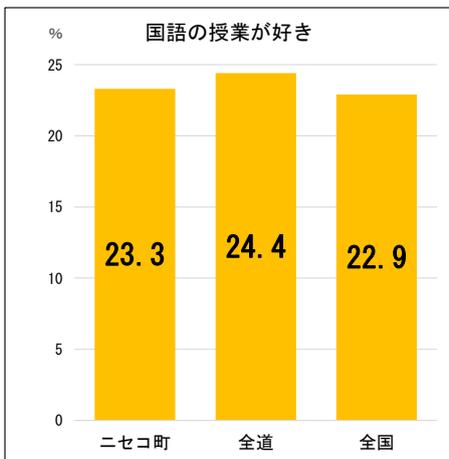
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



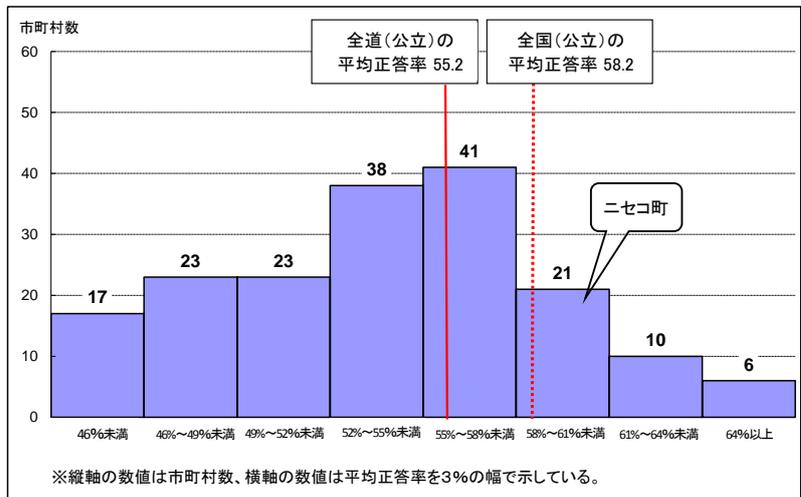
### 【学校質問紙調査】



### 【児童質問紙調査】



### 【平均正答率(算数B)の度数分布】



### 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aにおける「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bにおける「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国、全道を上回っている。</li> <li>○ 算数Bにおける「量と測定」「図形」「数量関係」で全国、全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 書く習慣を付ける指導の充実を図ったことにより、国語B「書くこと」で全国、全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業が好き」と回答した児童の割合が全国より高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる指導の充実を図ったことにより、国語の勉強が好きな児童の割合が高くなっていると考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行ったと回答した学校の割合が全国より高い。</li> </ul>	

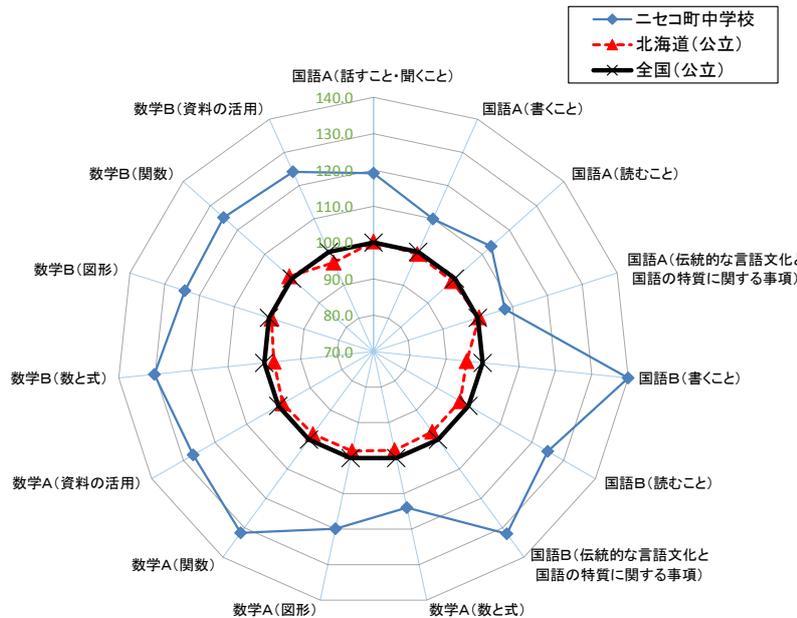
### 【ニセコ町の学力向上策】

- ◎ TT、少人数指導、ICT機器活用、ALT配置など多様な指導方法の導入及び実践による「よく分かる授業」の構築
- ◎ 町独自の校長会教職員研修事業による教職員研修の充実と指導力向上、校内研修の充実による授業改善
- ◎ 「読書活動推進計画」に基づく読書活動、学校図書室支援員の配置による学校における図書(読書)環境の充実
- ◎ 「学校評価ガイドライン」に基づく幼児センターから高校までが連携した学校評価及び指導方法の工夫改善

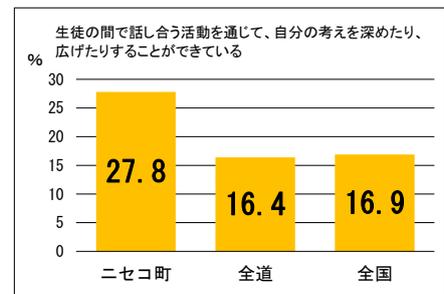
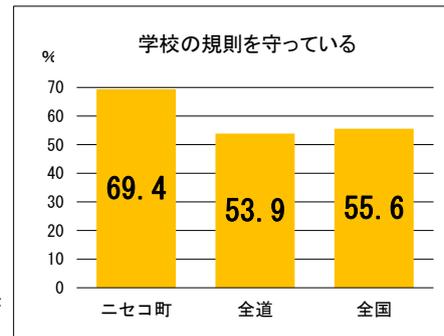
# ■ ニセコ町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:36名)

## 【教科全体の状況】

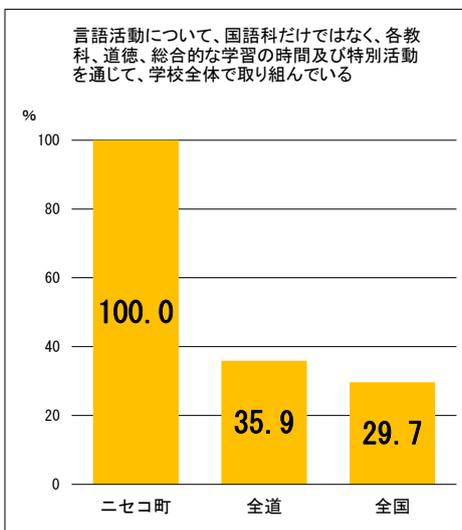
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



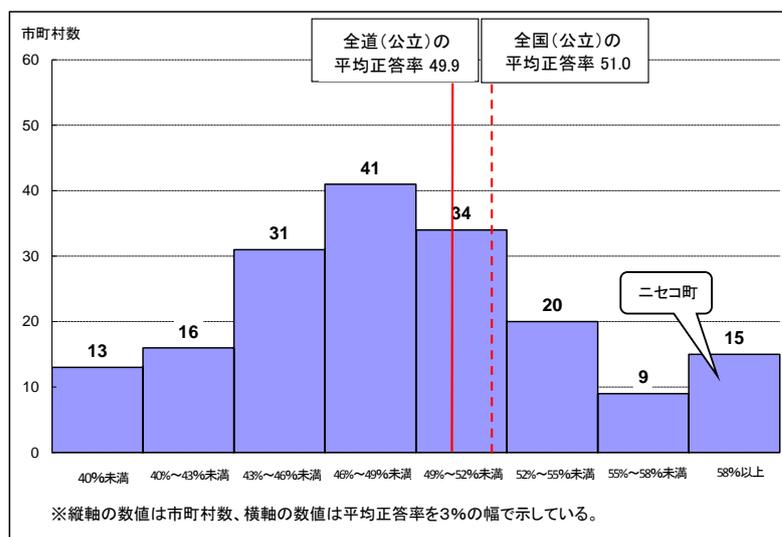
## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【平均正答率(国語B)の度数分布】



## 【分析】

教科	○ 国語A・B、数学A・Bの全ての領域で全国、全道を上回っている。特に、国語B、数学Bの平均正答率が高い。	○ 生徒の間で話し合う活動等、生徒の主體的な言語活動の充実を図ったことにより、国語B、数学Bにおいて全国、全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「学校の規則を守っている」「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う」と回答した生徒の割合が全国、全道より高い。	○ 学習規律を徹底し、落ち着いて学習できる環境を整えることにより、基礎的・基本的な事項が定着した生徒の割合が高くなっていると考えられる。
学校質問紙	○ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体で取り組んでいますか」に「よく行った」と回答した。	

## 【ニセコ町の学力向上策】

- ◎ TT、少人数指導、ICT機器活用、ALT配置など多様な指導方法の導入及び実践による「よく分かる授業」の構築
- ◎ 町独自の校長会教職員研修事業による教職員研修の充実と指導力向上、校内研修の充実による授業改善
- ◎ 「読書活動推進計画」に基づく読書活動、学校図書室支援員の配置による学校における図書(読書)環境の充実
- ◎ 「学校評価ガイドライン」に基づく幼児センターから高校までが連携した学校評価及び指導方法の工夫改善